

自然防草材

タフコート・クイック

日本エンバイロ株式会社

タフコート・クイックとは

従来のタフコートの施工性を改良し、骨材・硬化剤をブレックス。

現場で敷き均し、転圧、散水するだけで強固に硬化し、雑草を抑制します。

真砂土を高温（350℃前後）で十分に焼成。雑草の種子、雑菌を除去。

全ての材料を混合しているため、混ざり不足などの品質的な問題をクリア。

狭小部や、小規模多数の工事において施工性は格段に向上します。

土系舗装の日本エンバイロが、しつこい雑草を簡易的に抑制するために

開発した新製品です。



タフコート・クイック
日本エンバイロ株式会社

タフコート・クイックのメリット

天然素材である真砂土を高温で滅菌。ふるい分けを行っており、現場で最適な密度を保つよう、混合しています。

除草後、下地を転圧することで沈下しますが、タフコート・クイックを敷き均すことで元の高さに戻すことができます。

固化させることで飛来した種子も発芽させません。

現場での攪拌等の作業をなくし、混ざりムラがありません。

施工機械を必要とせず、安価で防草効果の高い製品です。

土の流出を防ぎます。

ぬかるんだり、泥濘化することはありません。

緩やかな透水性があります。

簡単に補修・撤去ができます。

撤去後は建設残土として再利用が可能です。



タフコート・クイック
日本エンバイロ株式会社

施工方法



施工場所のスキ取りを行い、草木の除去、不陸整正を行い、下地の転圧を充分に行う。砕石路盤の場合、十分に締め固める。



転圧後は根などの除根を丁寧に行い
夏期は下地との密着性を上げるため、軽く散水し、
湿潤状態を維持します。



製品を必要な量だけ施工場所に配置します。用意した製品を施工場所に撒きます。コテなどで平滑に仕上げます。また厚さ確保のため、複数の個所で実際の厚さを測定してください。



目の細かいほうき等で敷き均した表面を同一方向に軽く掃くと、粗い石が浮き上がり、完成後、より自然に近い景観に仕上がります。



ジョウロや散水機で柔らかく均一に散水します。ロスが少ない現場でも、10リットル/m²以上、多い現場では10分おきに、2～3回に分けて20リットル/m²以上散水する。
(掘り起こして水が舗装厚の2/3まで浸透していることを確認してください。)

荷姿

標準仕様
500Kgフレコンパック

(25Kgパック・1 t パック受注生産)



舗装構成

舗装厚：
花壇内及び歩行者の通行がない場合 **3 cm**

歩行者通路 **5 cm**

500kgフレコンパックで **10m³**の施工が可能 (t = 3 cm)

施工上の注意

- ※下地（路盤）転圧にはランマープレート・ハンドガイドローラー等の重機による転圧を行なってください。
- ※使用するコテは木コテもしくはプラスチックコテを使用してください。
金コテは使用しないでください。
- ※散水の過不足により硬化不良が起こることがあるので、ご注意ください。
- ※端部は隙間が空きやすいので、十分に散水し叩くなどして密度を上げてください。
- ※夏季は散水養生を行なってください。
- ※降雨、降雪時には、施工しないでください。
- ※施工後に降雨が予想される時は、シート養生を行なってください。
- ※経年経過に支障があるため、寒冷地における施工は避けてください。
- ※施工日の日中の気温が5℃以下の時は、凍結の恐れがある為、施工しないでください。

タフコート・クイック
日本エンバイロ株式会社

タフコート・クイックの製品仕様

溶出試験表			
特定有害物質 (重金属第2種特定)	計量結果	基準値	タフコート・クイック 試験結果
カドミウム及びその化合物	<0.001mg/l	0.01mg/l以下	基準値以下
シアン化合物	不検出	検出されないこと	基準値以下
水銀及びその化合物	<0.0005mg/l	0.0005mg/l以下	基準値以下
セレン及びその化合物	<0.002mg/l	0.01mg/l以下	基準値以下
鉛及びその化合物	<0.005mg/l	0.01mg/l以下	基準値以下
砒素及びその化合物	<0.005mg/l	0.01mg/l以下	基準値以下
ふっ素及びその化合物	0.2mg/l	0.8mg/l以下	基準値以下
ほう素及びその化合物	<0.1mg/l	1.0mg/l以下	基準値以下
六価クロム	<0.05mg/l	0.05mg/l以下	基準値以下

検査機関：社団法人長野県薬剤師会検査センター

基準値は平成14年環境省令第29号「土壤汚染対策法施工規則別表第2」に基づく。
土壤環境基準(重金属等<第2種特定有害物質>)は基準値以下。

建築発生土 土質区分は**第1種改良土**であり、地域ごとに定められた処理方法により
再利用する事が可能。(産業廃棄物ではなく、建設残土の区分として)

試験データ

主要骨材	荷姿	比重	含水比	最大粒径	圧縮強度	曲げ強度	標準施工厚
真砂土	500kg袋	1.45	1.0%以下	3mm以下	3.0N/mm ² 以上	0.80N/mm ² 以上	50mm

タフコート・クイック
日本エンバイロ株式会社

タフコート・クイック標準歩掛

平面施工（t = 50）【日当たり／100㎡】

土木一般世話役	1.0人
普通作業員	3.2人
タフコート・クイック 500kg	10袋 (20%程度の材料割増も含む)
諸雑費	労務費の20%

諸雑費は散水費及び敷き均し、転圧に要する機械器具損料として適用しています。

表記のタフコート・クイックのロス率は、路盤への沈着と転圧による沈下を見込んでいます。

標準的な歩掛であり、施工場所・施工条件によって変わります。

送料は地域によって変動しますので、お問い合わせください。

製品に関する注意事項

製品特性及び現場環境により、白華・ひび割れ・コケが発生することがあります。

自然土のためロットにより多少色の違いがあります。

ご使用にあたってはマスク、手袋、防塵メガネ等を必ず着用してください。

植樹帯などでは、樹木の成長を妨げないように根元周りを空けてください。

自然土の風合いを優先させた製品のため、表面の粒が取れることがあります。

樹木の成長によりひび割れ等が発生する場合があります。

端部に隙間ができた場合、その部分から雑草が発生することがあります。

寒冷地においては保水性が良いため凍害を受けることがあります。

本品は湿気のない場所で保管し、開封後はお早めにご使用ください。

包装材等の処理は、産業廃棄物処理業者に依頼し、適切な処理をしてください。

タフコート・クイック
日本エンバイロ株式会社

タフコート・クイック

開発・販売元 日本エンバイロ 株式会社
長野県北安曇郡松川村6569
TEL:0261-85-2926 FAX:0261-85-2927

取扱店
